

# 21年3月期 連結業績及び 22年3月期 連結業績予想について

**執行役員 常務**

**岡 恭彦**

2021年4月28日

## 21年3月期決算

- 業績概要（PL、受注高、受注残高）
- 業績概要 第4四半期期間（PL、受注高、受注残高）
- 売上区分別（売上高、受注高、受注残高）
- 業種別売上高
- セグメント別業績
- 営業利益の増減分析

## 22年3月期決算

- 通期連結業績予想/配当予想

(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	385,295	<b>396,853</b>	11,557	3.0%
売上総利益	97,192	<b>102,969</b>	5,776	5.9%
売上総利益率	25.2%	<b>25.9%</b>	0.7%	
販売管理費 <sup>※</sup>	△ 57,144	△ <b>57,090</b>	53	△0.1%
営業利益	40,048	<b>45,878</b>	5,829	14.6%
営業利益率	10.4%	<b>11.6%</b>	1.2%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	28,765	<b>33,435</b>	4,670	16.2%
受注高	391,071	<b>412,984</b>	21,912	5.6%
受注残高	147,141	<b>163,271</b>	16,130	11.0%

※ その他の収益及び費用を含む

## 業績概要 第4四半期期間 (PL・受注高・受注残高)

(単位：百万円)

	20年3月期 (3ヶ月)	21年3月期 (3ヶ月)	増減額	増減率
売上高	104,381	<b>105,986</b>	1,605	1.5%
売上総利益	25,638	<b>27,562</b>	1,924	7.5%
売上総利益率	24.6%	<b>26.0%</b>	1.4%	
販売管理費 <sup>※</sup>	△ 17,126	△ <b>15,682</b>	1,444	△8.4%
営業利益	8,511	<b>11,880</b>	3,368	39.6%
営業利益率	8.2%	<b>11.2%</b>	3.1%	
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	6,575	<b>9,653</b>	3,077	46.8%
受注高	125,966	<b>132,923</b>	6,957	5.5%
受注残高	147,141	<b>163,271</b>	16,130	11.0%

※ その他の収益及び費用を含む

## 売上区分別 (売上高・受注高・受注残高)

システム開発 (下段：第4四半期期間)

(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	156,190	<b>163,090</b>	6,900	4.4%
	41,335	<b>43,243</b>	1,908	4.6%
受注高	155,017	<b>163,906</b>	8,889	5.7%
	42,939	<b>44,489</b>	1,549	3.6%
受注残高	36,366	<b>37,181</b>	815	2.2%

➤ 売上高

- ・証券業、運輸業、不動産業、また、電力・ガス業にて案件の縮小があったが、通信業向け顧客接点強化の投資、流通業向け基幹システム再構築、食品業向け次期システム開発や自動車業向け戦略的投資需要が増加

➤ 受注高・受注残高

- ・生保業やガス業における大型案件の案件縮小があったが、売上高同様、通信業や流通業、食品業において投資需要があったこと、また、銀行業向けシステム更新需要や信販・リース案件が増加

## 売上区分別 (売上高・受注高・受注残高)

保守運用・サービス (下段：第4四半期期間)

(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	143,410	<b>152,518</b>	9,107	6.4%
	37,240	<b>39,624</b>	2,384	6.4%
受注高	147,905	<b>159,936</b>	12,031	8.1%
	58,834	<b>63,634</b>	4,799	8.2%
受注残高	93,123	<b>100,540</b>	7,417	8.0%

➤ 売上高

- ・検証サービスにて減少があったが、製造業・銀行業向けマネジメントサービスや、非対面での顧客接点強化やデジタル化による業務改革への取り組みを背景に、コンタクトセンターやEC関連によるBPOビジネスが堅調に推移

➤ 受注高・受注残高

- ・製造業向け検証サービスが減少したが、データセンタービジネスの増加、また、非対面での顧客接点強化やデジタル化による業務改革への取り組みを背景に、コンタクトセンターやEC関連によるBPOビジネスが増加

## 売上区分別 (売上高・受注高・受注残高)

システム販売 (下段：第4四半期期間)

(単位：百万円)

	20年3月期	21年3月期	増減額	増減率
売上高	85,694	<b>81,243</b>	△ 4,450	△5.2%
	25,806	<b>23,118</b>	△ 2,687	△10.4%
受注高	88,149	<b>89,141</b>	992	1.1%
	24,192	<b>24,800</b>	608	2.5%
受注残高	17,651	<b>25,549</b>	7,897	44.7%

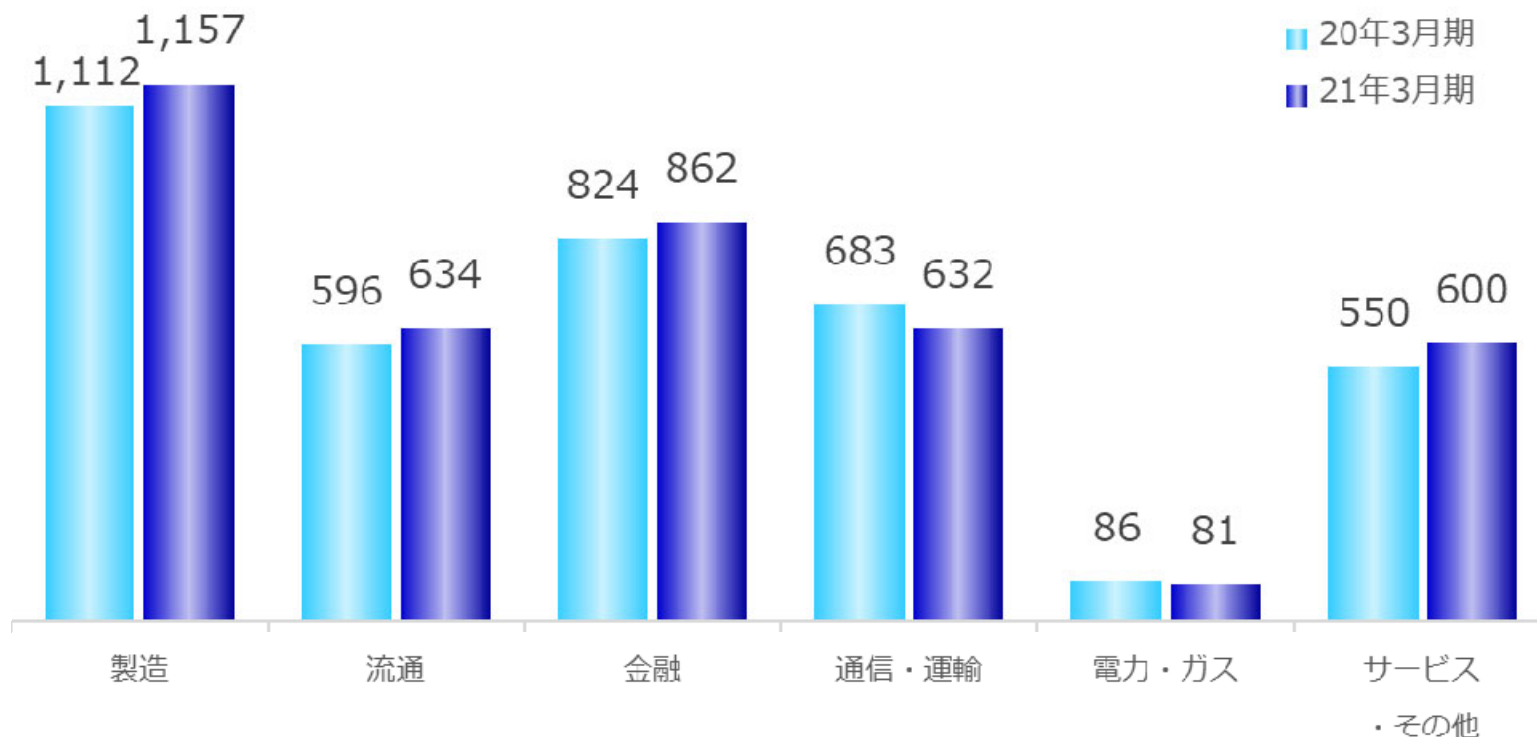
## ➤ 売上高

- ・ERPなどのライセンス販売や、ネットワーク製品、セキュリティ製品や通信業向けネットワーク機器の販売が増加したが、自動車業向けハードウェア製品販売の反動減や通信業向けネットワーク機器の次世代モデルの開発遅延により減少

## ➤ 受注高・受注残高

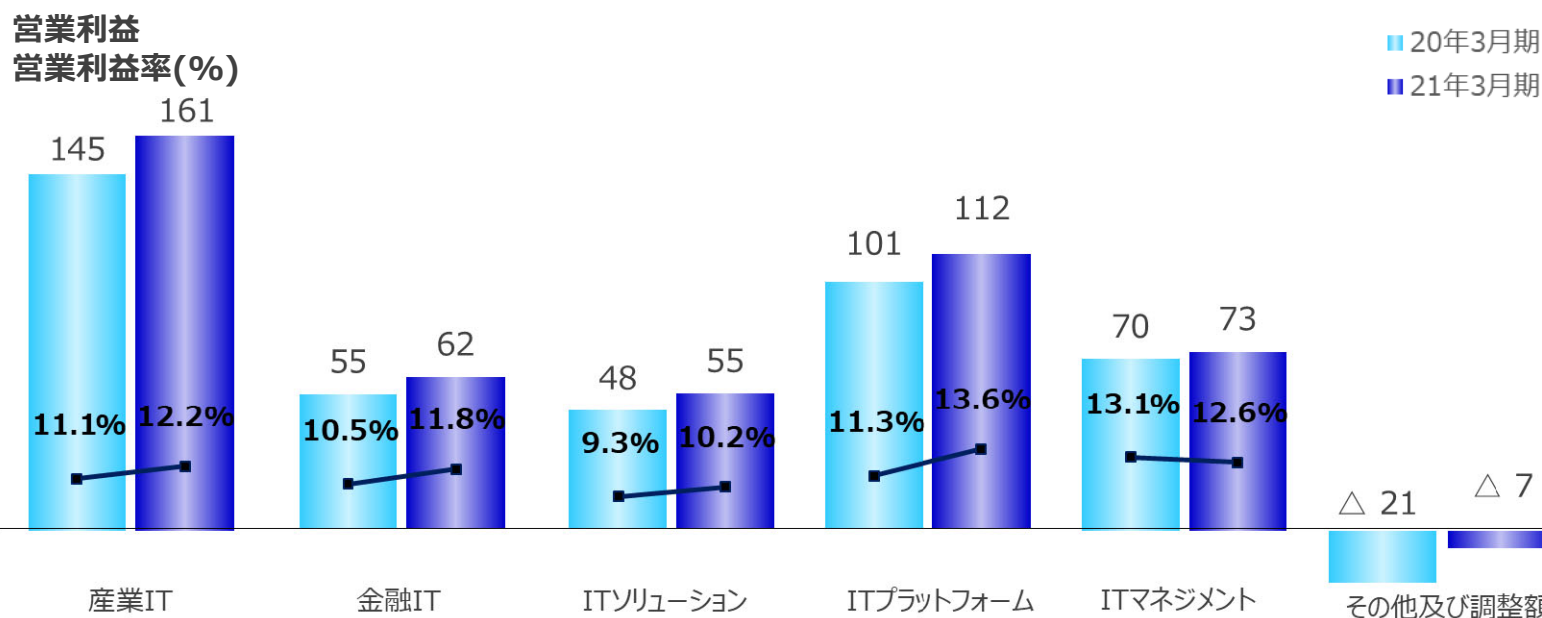
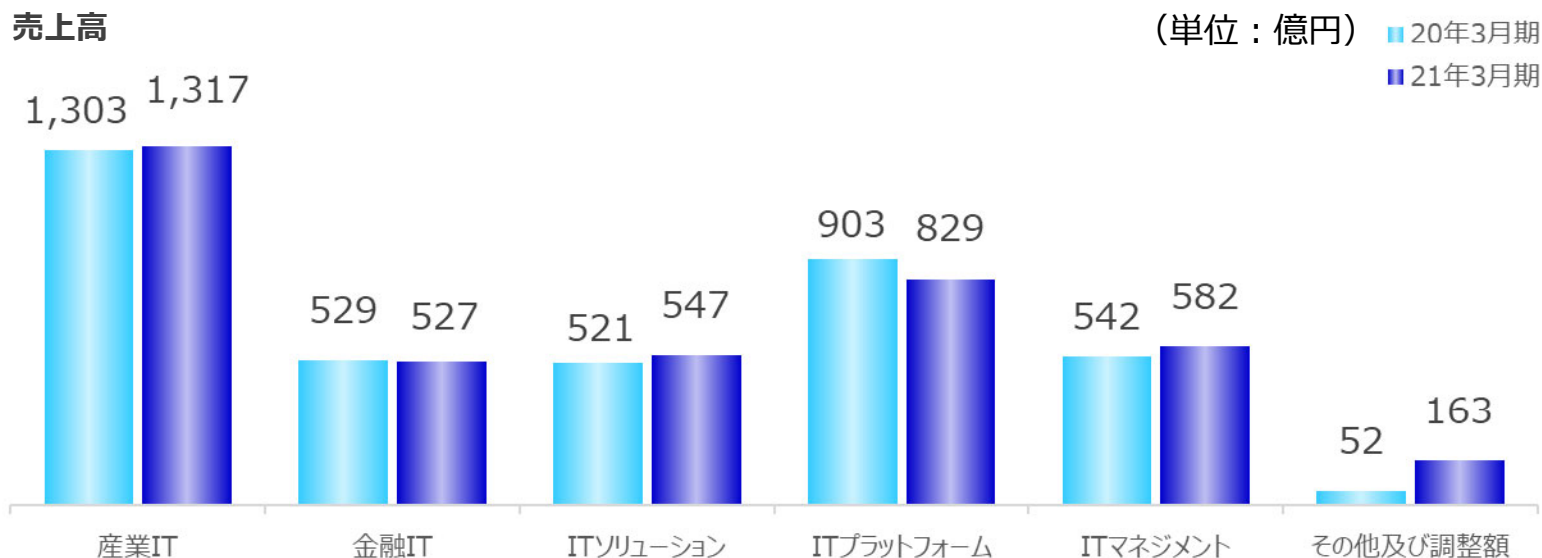
- ・ハードウェア製品販売の需要減があったが、ネットワークセキュリティ製品への需要や、通信業向けネットワーク機器の受注により増加

(単位：億円)

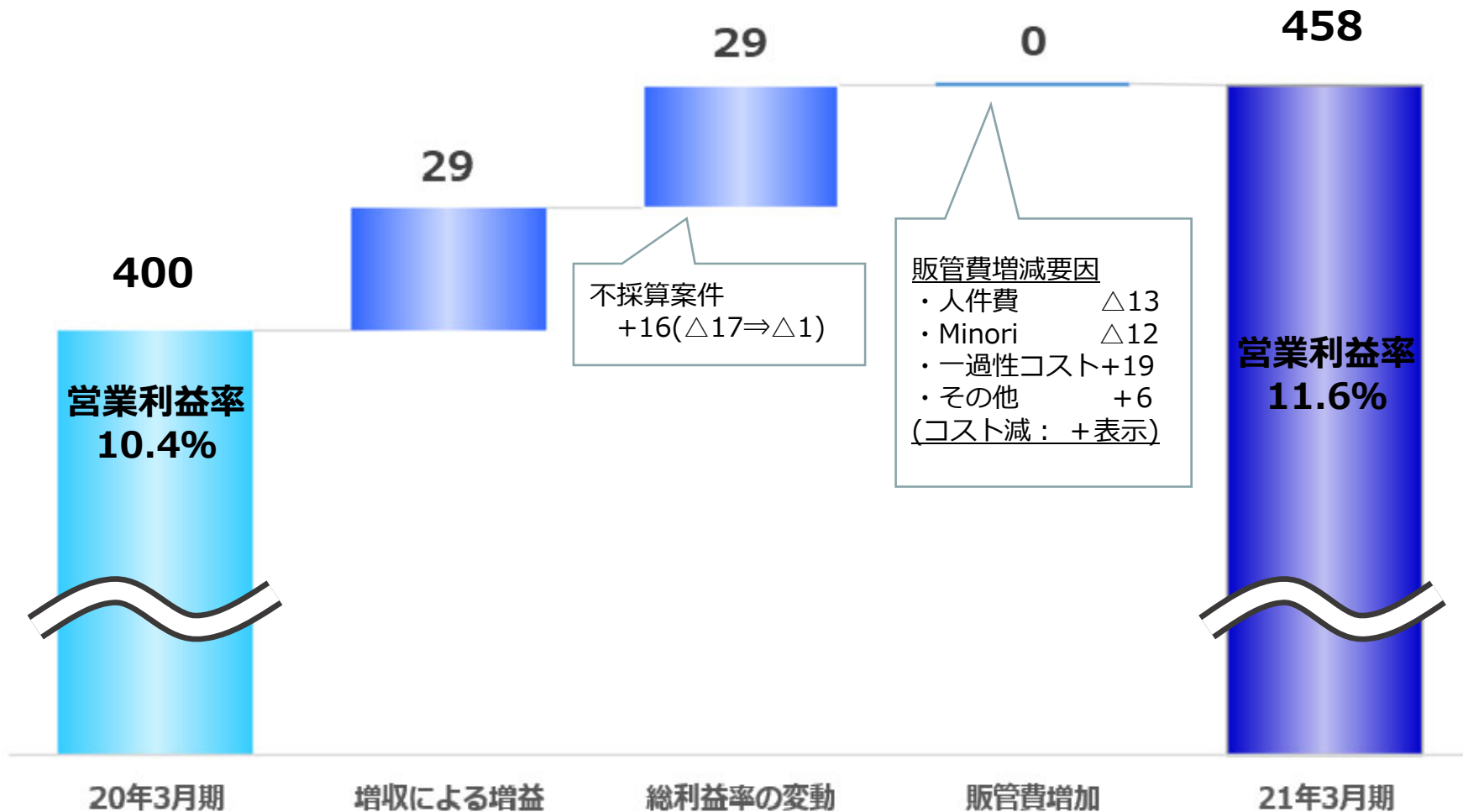


- 製造業は、食品業向け次期システム開発や電機メーカー向けシステム更新需要、精密機器メーカー向けIT投資需要で増加
- 流通業は、ネットワーク製品、セキュリティ製品の販売および基幹システム再構築案件等が増加
- 金融業は、マネジメントサービスなどの保守運用・サービスが増加、また、銀行業向けシステム開発が増加
- 通信・運輸業は、通信業にて顧客接点強化の投資需要があったものの、ネットワーク機器販売が減少
- サービス業・その他は、データセンタービジネスやEC関連で増加、また、学術研究機関向けハードウェア販売が増加





(単位: 億円)



(単位：百万円)

	21年3月期 実績(A)	22年3月期 予想(B)	増減額 (B-A)	増減率
売上高	396,853	<b>420,000</b>	23,147	5.8%
営業利益	45,878	<b>48,000</b>	2,122	4.6%
営業利益率	11.6%	<b>11.4%</b>	△0.1%	
親会社の所有者に帰属する 当期利益	33,435	<b>34,000</b>	565	1.7%
1株当たり 年間配当金 (円)	135	<b>140</b>	5	

## < 当資料利用上の留意点 >

- ・P7に記載の売上高前期比較（業種別）については、一部計上業種の見直しを行ったことにより、前年度の業種別売上金額を組み替えております。
- ・P8に記載のセグメント別連結業績については、当期にセグメント区分の変更を行っていることから、前年度の実績についても、変更後のセグメント区分に組み替えております。

## < 免責事項 >

- ・本資料は、当社グループの業績及びグループ事業戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。
- ・本説明会及び資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現・達成を約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願い致します。

- 2021.04.26 MOBILOTSとSCSK、商用車特化型One to Oneソリューションサービス「ロジズUP！」提供を通じ、運送業界のDXを推進
- 2021.04.26 サイバーセキュリティクラウドとの提携によりWAFソリューションを強化
- 2021.04.13 ゼロトラスト時代の包括的なネットワーク・セキュリティアクセスを実現
- 2021.04.01 財務・経理、人事・労務の定型業務を自動化し、労働生産性の向上へ 企業のDX推進を支援するソリューションを提供開始
- 2021.03.30 SECカーボンの工場設備点検業務をデジタル化にて20%削減
- 2021.03.29 SNNが、AI学習に係るお客様コストの削減とお客様自身での自然言語解析モデルの構築を実現しました
- 2021.03.25 グループ再編による新たなマーケットの開拓
- 2021.03.22 SCSK、「なでしこ銘柄」に7年連続で選定
- 2021.03.10 「Pharmacy-Scope」が処方実態をタイムリーにレポート
- 2021.03.04 SCSK、「健康経営銘柄」に7年連続で選定
- 2021.03.01 HRテック領域の拡充により、人事労務業務の効率化を支援
- 2021.02.18 三菱電機のFA製品・サービス情報サイトにAIチャットボット「Desse」を導入
- 2021.02.17 グリーンボンド発行に向けたグリーンファイナンス・フレームワーク策定について
- 2021.02.16 医療データを高度化し、ヘルスケア業界のDXを推進
- 2021.02.05 SCSK、AWSの「移行コンピテンシー」認定を取得
- 2021.02.01 建設・工事業界の働き方改革を実現する、業務管理システムの注文受付開始  
～BtoB工事・新築・リフォーム業にも対応した新製品「PImacs plus」～